⑵　提出先　〒892―0853 鹿児島県鹿児島市城山町８番１号　独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター　企画課長　八代　祐二　電話099―223―1151　内線7301
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成26年１月27日から平成26年３月14日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成26年２月17日16時00分
⑵　開催場所　独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター会議室
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : CardioVascular X-ray angiography system 1 set
⑶　Type of the procurement : Purchase
⑷　Introduction planned time : The 2014 third-quarter
⑸　Basic requirements of the procurement :
①　It is a X-ray imaging system that can be used for both diagnosis and treatment of cardiovascular.
②　As X-ray detector, the system should have biplane flat panel detectors which are attached on C-arms.
③　X-ray detection system should be an indirect conversion flat panel system.
④　The system should be equipped with a ceiling suspended large monitor which can display multi images.
⑤　Have a stationary type contrast media power injector.
⑥　Have a mobile type contrast media power injector.
⑦　The system conforms to the DICOM standard, and connects existing hospital information systems (HIS), radiology information systems (RIS) so that it can communicate patient information, imaging information and Dose management information.
⑧　It connects with an existing PACS image server and each workstation, and can transmit, receive and save.
⑹　Time-limit for the submission of the requested material : 5 : 00 P.M March 14, 2014
⑺　Contact point for the notice : Yuji Yatsushiro, Director, Accounting Division, National Hospital Organization Kagoshima Medical Center, 8―1 Shiroyama-cho Kagoshima-shi Kagoshima-ken 892―0853, Japan. TEL 099―223―1151 ext. 7301

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成 26 年１月 27 日
国立大学法人名古屋大学
財務担当理事　藤井　良一
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　23
○第 12 号
1　調達内容
⑴　品目分類番号　14
⑵　導入計画物品及び数量　教育・研究用先端計算機システム　一式
⑶　調達方法　借入
⑷　導入予定時期　平成26年度３月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
A　本システムは、情報教育基盤システムの一部である。主として大学院情報科学研究科の教育研究を行うシステムであり、最新の教育研究環境を提供できること。
B　本システムは、高速計算機群、サーバ群、行動・信号計測装置、文書管理システム、物体形状計測造形システム、認識制御ソフトウェア、生体情報解析ソフトウェア、教育研究用ソフトウェア、マルチメディアコミュニケーションシステム、高速ワイヤレス通信端末装置及びこれらのシステムや装置を結ぶネットワークシステムから構成される。
C　本システムの設置の際には、現在稼動している他のシステムとの連携を十分に行い、最小限の停止期間での切り替えを行うこと。停止期間に関しては、事前に連絡すること。
D　本システムは、既存の本研究科及び本学の設備を有効活用し、費用対効果の高いシステムであること。省スペース、省エネルギー化が図られていること。
E　十分に信頼性が高く、安定的な運用が可能なシステムであること。システムの運用・管理に対して、できるかぎりの省力化が図られていること。
F　本システムは、円滑な24時間運用が実施できるように、予防保守体制、障害時の復旧体制を確立し、システム供給者は納入時及び納入後においてその運用を十分に支援し、システム運用について管理者を提供すること。
G　システム提供者はユーザ登録をはじめとするシステム管理体制、及びアプリケーションサポート体制を提供すること。
H　将来的な保守管理費用においても費用的な負担が最小となるシステムであること。
I　高速計算機群は、クラスタ構成の計算機、ファイルサーバ及びバックアップシステムから構成されており、システムやジョブ管理に必要なソフトウェア、教育・研究に必要なソフトウェアを備えていること。
J　サーバ群は、単数又は複数の計算機と周辺機器によって構成されており、ＤＮＳサーバ機能を始めとする様々なサーバ機能を有すること。管理と利用が簡便で、高い耐故障性と高いセキュリティを有していること。
K　行動・信号計測装置は、３次元動作、映像、音声、生体信号、視線及びその他の情報を同期収録する機能を持つ、複数の可搬型もしくは着用型の収録装置から構成され、収録装置間を遠隔で同期動作可能であること。また、信号計測処理ソフトウェアは、計算、可視化、開発環境、シミュレーション機能を統合した技術計算のための高性能言語であり、画像処理、ニューラルネットワーク及び統計解析などの多様なアプリケーションが、ソースコードで利用可能であること。
L　文書管理システムは、ネットワーク上のシステムと協調して、映像も含んだ大容量の文書に対して、入力、保存、印刷、検索及び種々の目的に適した加工の機能を有すること。
M　物体形状計測造形システムは、物体形状の計測・編集・造形を通して、物体認識研究における実験材料物体の作成と実験データの計測、研究及び教育に用いる特殊部品の造形を行うもので、３次元形状の計測装置、編集装置、造形装置を含むこと。
N　認識制御ソフトウェアは、次世代の自動車技術を駆使して新たなイノベーション創出を目的として、その中で、様々なセンサーデバイスを扱うことが可能であること。
O　生体情報解析ソフトウェアは、近赤外分光法（near-infrared spectroscopy）を利用し、114チャンネルで計測された酸素化ヘモグロビン、脱酸素化ヘモグロビン及び総ヘモグロビンの濃度変化量の統計的な解析が可能なこと。
P　教育研究用ソフトウェアは、本研究科における多様な教育研究活動を支えるもので、基本ソフトウェア、ＰＤＦ作成ソフトウェア、文書図形作成・画像映像編集ソフトウェア及び開発ツール等を含む。
Q　マルチメディアコミュニケーションシステムは、学内及び学外の複数拠点でマルチメディア情報を共有する機能を持つこと。
R　高速ワイヤレス通信端末装置は、広範囲で利用可能なワイヤレス通信端末装置であること。Windows ＰＣ及びMacOS ＰＣに接続可能で、充分な通信速度を有すること。利用者は本研究科教職員約150名を想定する。
S　ネットワークシステムは上記Ｉ～Ｒまでに記載の各システムを結び、名古屋大学キャンパス情報ネットワーク（ＮＩＣＥ）に接続すること。
2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成26年３月10日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒464―8601 名古屋市千種区不老町　名古屋大学本部２号館２階財務部契約課　津田　　誠　電話052―789―5561
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成26年１月27日から平成26年３月10日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。